10月のささやまっこだより

令和５年10月2日
篠山保育園
園長　足立善一郎

日中の猛烈な暑さの日も少なくなり、園庭遊びも充実してきました。今月は、運動会がありますが（さくら組以上）、子どもたちの動きも活発になってきました。あそびの中に縄跳びや平均台など“挑戦してみよう!”という気持ちが湧く用具が加わってきました。お互いに励まし合い楽しんでいるようです。

『げんきっこ広場』が始まりました

週に２回朝９時50分からもも、ふじ、ばら組が園庭に集まり、「げんきっこ広場」という活動が始まりました。クラスごとに並んだり３クラス一緒にゲームをしたりする活動です。年長ばら組さんのキビキビした動きに刺激を受けながら、ふじ組、もも組さんもいつもとは違う表情でかっこよく並んだり、園長の太鼓の合図に機敏に反応したりして楽しんでいます。「げんきっこ広場」は運動会に向けてのきっかけ作りです。そして現在は、開会式などの練習へと変わりました。運動会へ向けてみんなで気持ちを盛り上げていこうと思っています。

10月の行事予定表

10日(火)　小運動会(運動会リハーサル)
13日(金)　運動会準備(17:30から会場設営)
（早めのお迎えにご協力ください）
14日(土)　運動会(さくら、もも、ふじ、ばら組)
※たんぽぽ・すみれ組さんは家庭保育にご協力ください。午後は園内研究会です。
19日(木)　ばら組　高良山登り(ばら組のみお弁当)
20日(金)　避難訓練
23日(月)　ばら組　日本太鼓指導
25日(水)　誕生会
26日(木)　第2回　内科健診(14:50～)

16日、30日…えいごであそぼう(ばら組)
2日、23日…えいごであそぼう(ふじ組)

11月の行事予定表

9日(木)　防火パレード(ばら組)
11日(土)　すまいる(すみれ、たんぽぽ組)
園内研究会
17日(金)　避難訓練
24日(金)　誕生会

13日、27日…えいごであそぼう(ばら組)
6日、20日…えいごであそぼう(ふじ組)

ばら組さんの山登りは、森林公園をめざします。詳しくは後日お知らせします。

10月10日は目の愛護デー　目をたいせつに

２つの１０を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、１０月１０日は目の愛護デーとされています。乳幼児期は、子どもの目がもっとも育つ時期。この機会に、子どもの「目」の健康をあらためて見直してみましょう。

「見る力」を育てるポイント

□明るさ、暗さのメリハリのある生活を
日中は光を浴び、夜は暗くして眠る。

□広い空間で体と目を動かす機会を
全身運動は眼球、視神経・脳の発達を促す。

□いろいろなものを見る体操を
止まっているもの動いているもの、小さなもの大きいもの、遠くにあるもの近くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が、目によい刺激になる。

□テレビやゲームは、時間を決めて
テレビは正面から見る。いつも横目で見ていると、視力に左右差が出ることも。また携帯ゲームやユーチューブなど狭い範囲の平面画像を見続けること、目の負担になるので、乳幼児期は避ける。
以上のようなことを少しでも気に留めていただけると、うれしいです。

感染症と登園の目安について

先月から感染症による欠席児が多く、解熱したから登園したものの再び発熱、という繰り返しが続いているようです。
病気の種類によっては登園の目安が違い、解熱したからすぐに登園ということももう少し慎重に考えなくてはいけないと思い、「保育園で流行しやすい感染症と登園のめやす」というお知らせを各クラス廊下のコルクボードに掲示していますので、ご確認をお願いします。病気が長引かないように対策を施し、保護者の皆さんのお仕事の休みが長引かないようにしていきたいと思います。

『上手にほめることができず、叱ってばかりいます』５歳保護者

“子どもを上手にほめることができません。子どもの行動に気になる点が多く、叱ってばかりいます。きちんと叱り、上手にほめる方法を教えてください”

上手に叱る、ほめるということは、テクニックを覚えようとしても無理。
子どもの行動に喜びを覚えたら、自然から出た率直な言葉がそのまま、素晴らしい“ほめ言葉”になります。喜んでいないのに、ほめることはできません。まず、子どもと喜びを分かち合う親になることです。
ところで子どもにとって最高のほめ言葉はなんでしょうか。それは、お父さん、お母さんから子どもに対して言われる「ありがとう」ではないでしょうか。また、自分から「ありがとう」と言った時に「どういたしまして」と返されることも、子どもにはうれしいものです。「ありがとう、どういたしまして、お互い様ですよ」という３つの言葉で、人と人のコミュニケーションの基礎はできているように思います。

「子育てでいちばん大切なこと」著：佐々木正美